23
サタノファニ
SATANOPHANY
山田恵庸
YOUNGMAGAZINE KC

23

山田恵庸

《真聖教団関係者 ～教祖と幹部、ダーキニー(ダーカ)たち～》

堂島真希

姉の瀬里とともに羽黒を脱走。しかし姉が殺され、失意のなか彷徨っていたところを教団に拾われる。メデューサたちを恨みダーキニーになろうと"血の儀"に臨み、教祖に身体を乗っ取られかけるも、自身の心に宿っていた瀬里の意識に救われる。

龍野

かつて五菱で『メデューサ計画』に携わっていた医師。巴あやの育った村で、村人たちに殺人鬼の魂を宿す実験を行い惨劇を引き起こした。その後、閻久部との競争に敗れ、今は真聖教団でダーキニーを生み出している。

零元しぐま

真聖教団の教祖。「X線透視」と呼ばれる透視能力と、法悦と呼ばれる性技で人心を掌握する。死期が近づく自分の記憶を移す『器』とするため真希の身体を狙うが失敗。代わりに内田から命をもらい力を取り戻す。

内田篤

かつてメデューサを生み出す計画に関わっていた医師。占い師だったしぐまを教祖にして真聖教団を作り上げた張本人。しぐまを愛したゆえ命を譲渡し、老いた姿で死亡した。

桜川 円

マーダーモデル:
エドモンド・エミール・ケンパー

龍野に心酔するダーキニー。龍野とは肉体関係にある。

犬養ひよ里

マーダーモデル:デニス・ニルセン

しぐまの側に侍るダーキニー姉妹。
妹のほの香を千歌に殺され復讐を望む。

犬養まり亜

マーダーモデル:???

別所真理央

マーダーモデル:
切り裂きジャック

友坂えり

マーダーモデル:
テッド・バンディ

新藤玲衣

マーダーモデル:
グレアム・ヤング

平 樹

マーダーモデル:
ヘンリー・リー・ルーカス

《協力者たち》

斯波恭介

フリーライター。しぐまの法悦で洗脳されるが、若本の言葉で立ち直り千歌たちの協力者になる。新藤の放った凶弾に倒れた。

楊紅花

マーダーモデル:楊新海

一度はダーキニーとなるが、洋子との激闘のすえ殺人鬼の魂から解放された。

前田 聡

教団の幹部候補である高校生。魅了されたカレンの身を案じ、道隆と叶に協力する。

これまでのあらすじ

殺人鬼の魂を宿す信徒『ダーキニー』を生み出し続ける『真聖教団』を潰すため、千歌たちメデューサは敵の本拠地『甲州九龍城』に乗り込んだ。激闘のすえ、教団幹部の多くを倒すもカチュアは重傷を負い、メデューサの多くは教団に捕らわれてしまう。そして真希はしぐまの記憶を移す器にされそうになるが、真希の中に居た瀬里の人格がそれを阻んだ。瀬里の出現で反撃に転じたメデューサたち。だが、しぐまも内田から命をもらい復活。無敵となったしぐまがメデューサたちを蹂躙するなか、ついに千歌が駆けつける。

CONTENTS

第190話　「兵法」

誰だ!?
!

……!?
聡……?

!!
この男は――…。
いつの間に!?

ふん…意表をついたつもりか

!?
躱す素振りもねえっ

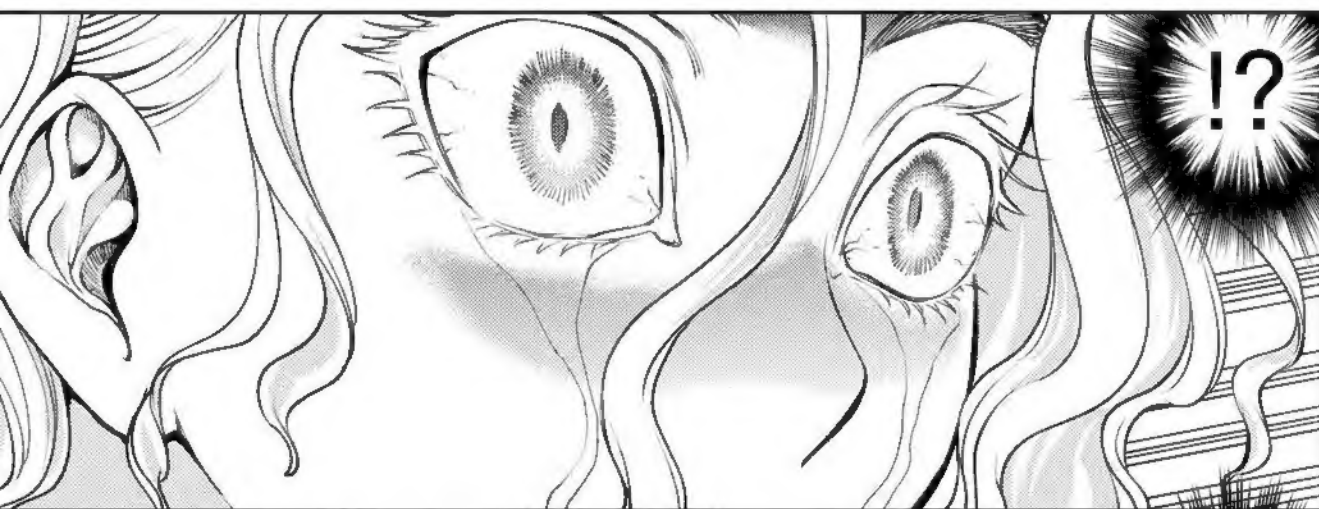
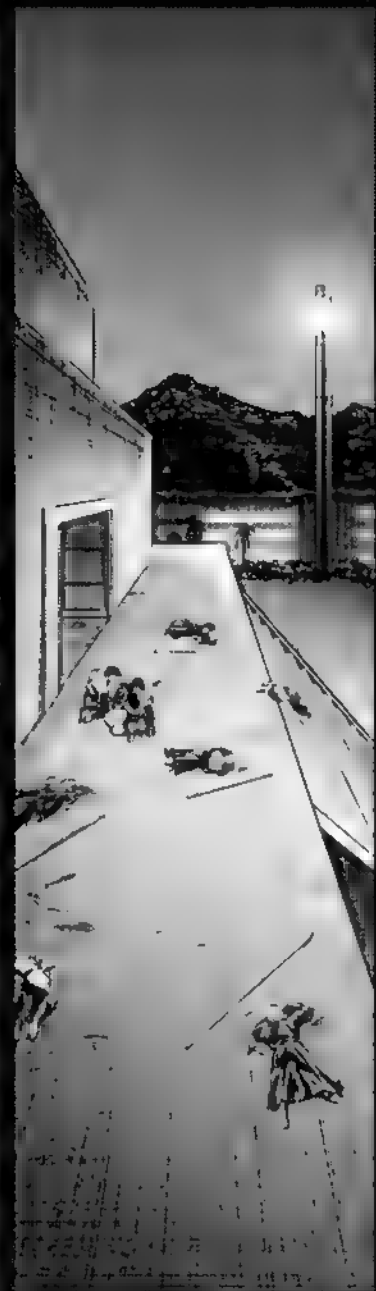
たわけ当てるつもりがない事は視れば分かるわ
何のつもりか知らぬが…

!?

後ろに誰か…
いや2人いる!?

男が邪魔で後ろまではっきり視えぬ

しぐまああああああああああ!!

斯波さん……
…行こう
ああ
しぐまの野郎をぶっ殺す
な⁉何だこれ⁉
!
みんな…京極さんまでそんな…
あいつはカレンの…

…あなたたちは
カレンさんの仲間
…なんですか
ああ
カレンは
教団に捕らわれ
て…
僕がお世話
しています
今は医務室で
眠っていて…
そうか…
この人…
昼間と随分
印象が違うな
実は さっきも頼まれて
あなたたちの仲間を
〝奥の院〟に案内してきた
ばかりなんですよ
仲間？
はい
叶さんという
大きな人と
隊長が
ここに？
もうひとり
メガネの…
確か…
甘城道隆と
名乗りました
!!
確かなのか？
そいつは…
え
ええ
嘘を
ついてる
ようには…

お兄ちゃんが……
ここにいる……？
一体どうして……
……
けどよ「案内してきた」ってのは？ 正面から踏み込んだのか？
いえ まさか……倉庫に通じるドアがあるんです
そういえば私たちが連れ込まれたとき正面以外に仏像の脇の方にドアがあったたな……あれか
つまり入り口は2つあるのか？
ええ
ふむ……なるほど

……
私たちの作戦……
斯波の名付けたところの
ジェットストリームアタックだが……
実はひとつ
クリアしないと
いけない
条件があった
しぐま
若本
小夜子
千歌
それは
〝味方が捕らえられ
敵がひしめく中
どうやって
私たち3人が同時に
しぐまの正面に立つか〟
という問題だ
しぐま
敵
敵
敵
敵
敵
敵
敵
霧子
洋子
ミイナ
敵
敵
敵
この子がいれば
クリアできそうだ
ぼ
僕ですか……?
だが……
千歌は兄を
慕っている……
私たちの
メデューサ
治るかも
しれません
実は　おに…兄から
手紙が来て……
外でメデュ　サの
女の子を
助けたそうなんです
に……
きっと
助けるから
待ってろって……!
……あれ？
希望
持てませんか？
千歌……
殺れるのか？
兄の前で
その……
助けてもらうんだろ…？
彼に……

・・・あの時とは
違うよ 小夜子

お前と地獄に行く
覚悟は出来てる

千歌・・・・

殺れるさ

何の躊躇もなく

いつものように

・・・・作戦を説明してくれ 小夜子

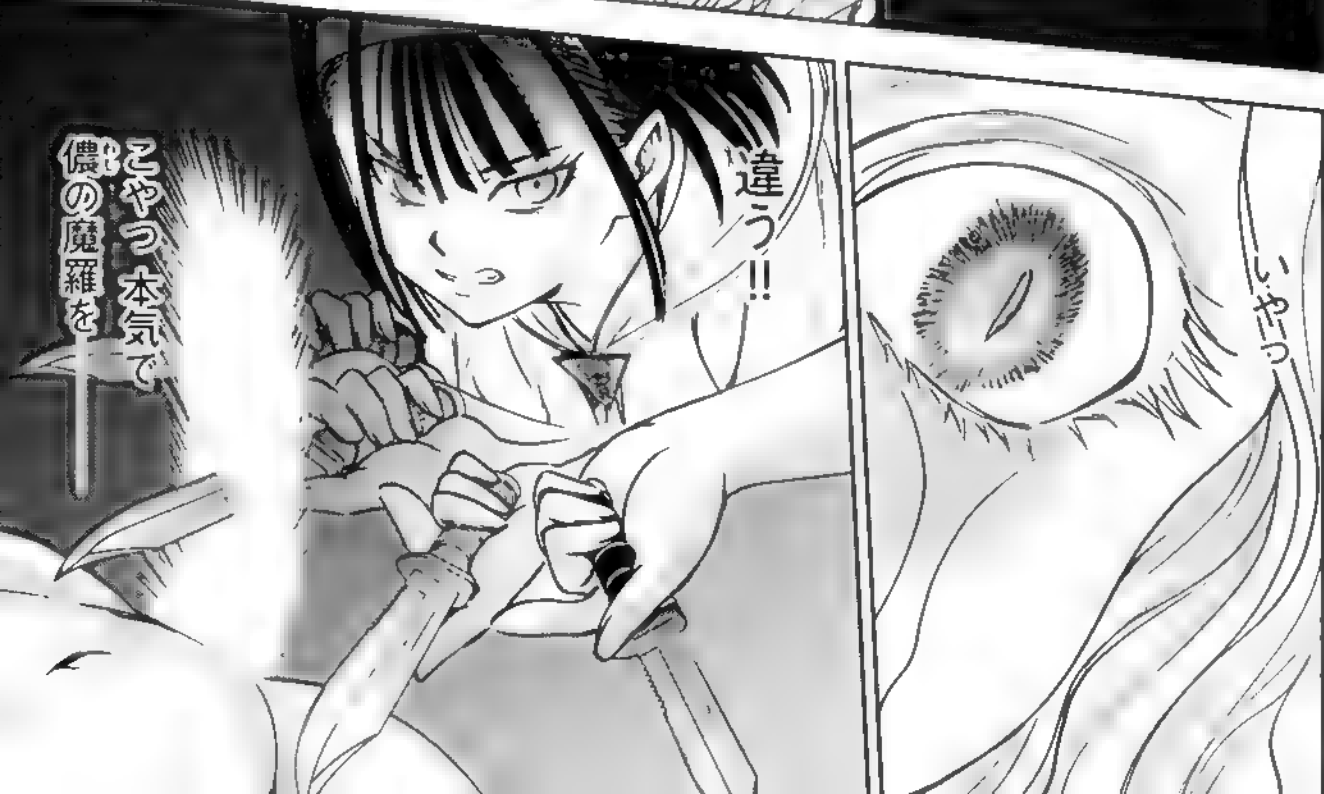
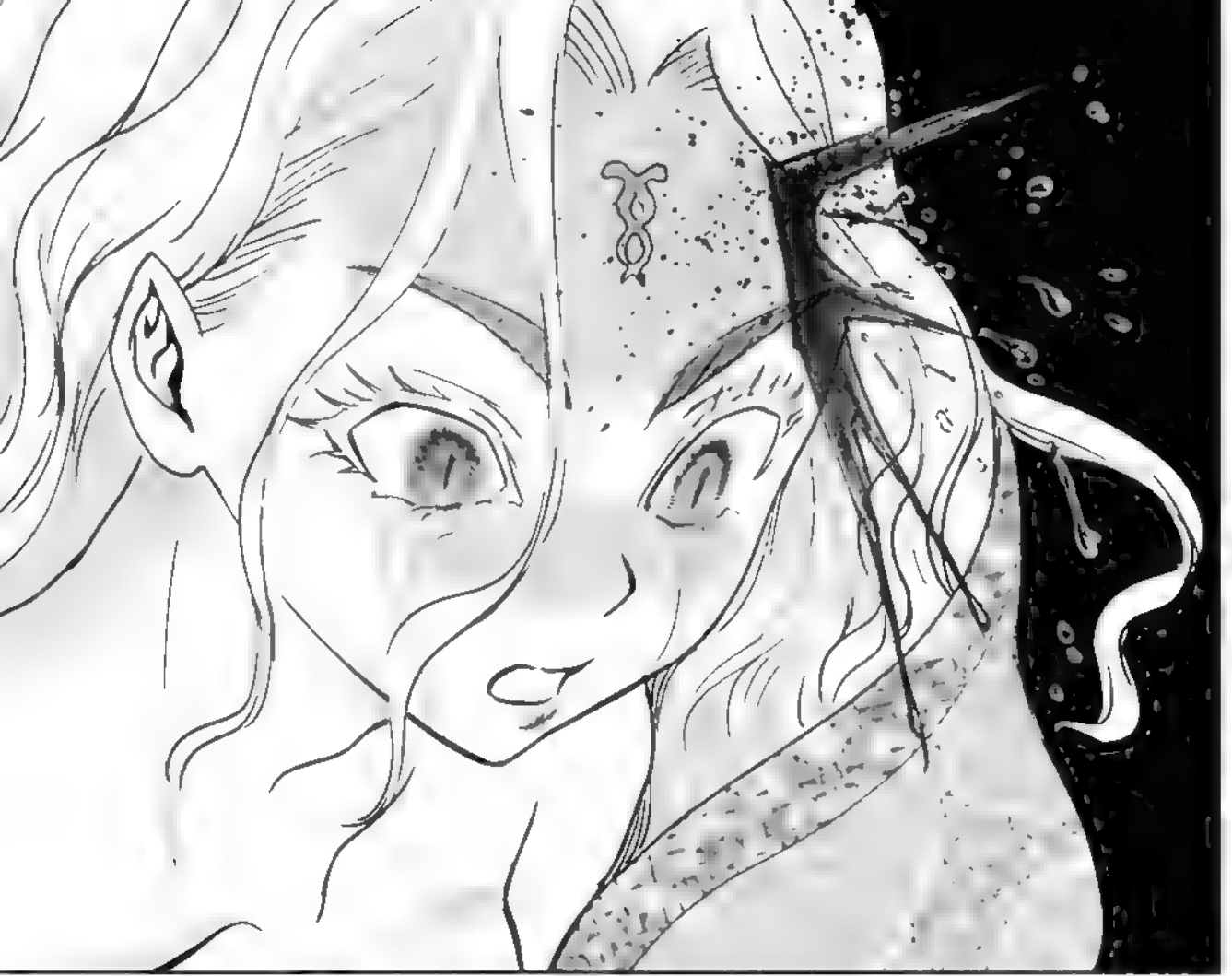
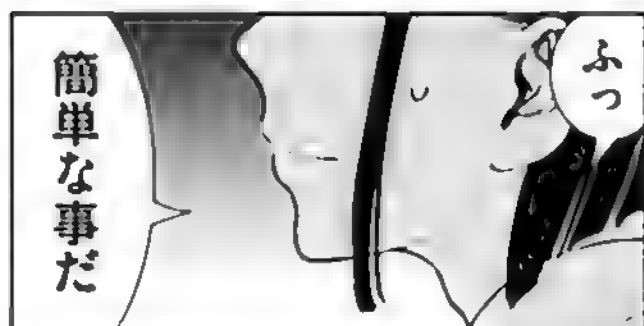
一気に
迫撃する!!

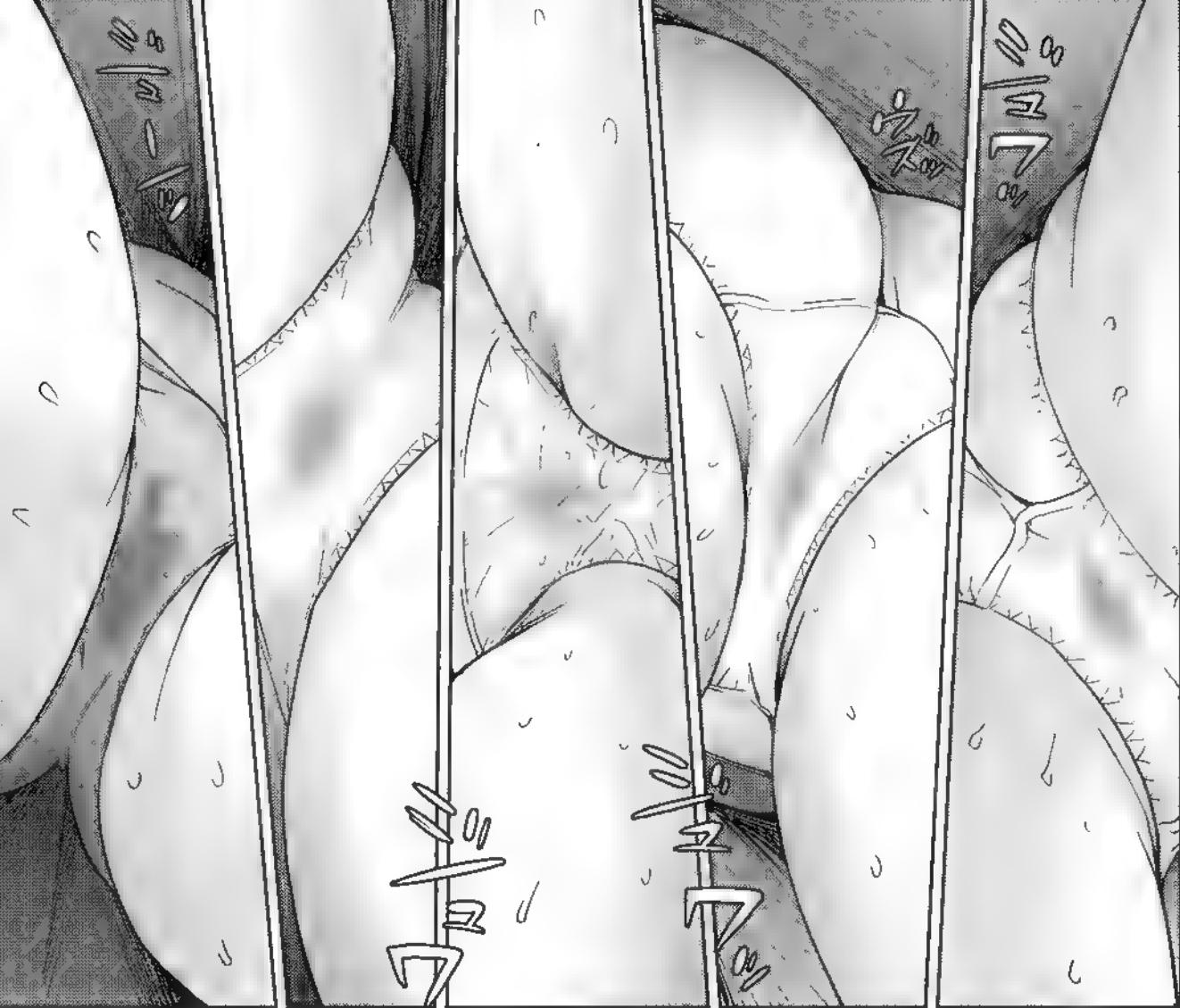
しぐ
まぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁ!!
上下同時!!
いかぬ
回避が間に合わん
頭か
魔羅ッ
どちらかを捨てなければ――……

だが
鬼ケ原には念入りに〝楔〟を打ち込んである！甘い快楽の楔をな
奴に魔羅は切れんッ
甘城の頭部への攻撃を防げば……
いやっ
違う!!
こやつ本気で儂の魔羅を――

教祖様――!!

おっ勃てたのさ
心のちんぽをな!!

第191話「勝機」

千歌……！
小夜子……！
あれは……
羽黒警備隊の……？
千歌……
千歌……！

心のちんぽ・・・？
訳の分からぬことを・・・・!!
心にちんぽなどあらぬわ・・・・！

見よ…!!
これが ちんぽじゃっ

ジュワッ
ウズッ
ジュワッ
ジュワ
ジューッ
ぐっ……
身体が勝手に……
あのちんぽ前に見た時より強くなってやがる
内田と練り上げたこの魔羅の力
負けるものか

隊長！

おおおおお!!
てめええええ

若本(わかもと)っ

まり亜(あ)

逃がすかっ

すぐに足を払え
माचीरम् अङ्गुलि नहिन्

何っ！

ぐ……

パクッ

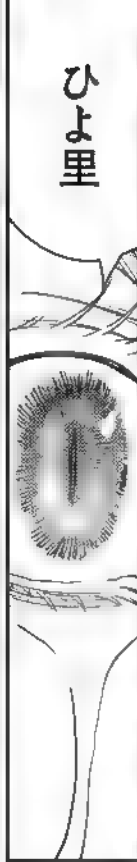
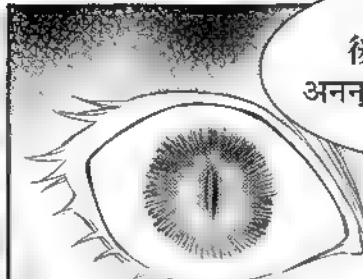
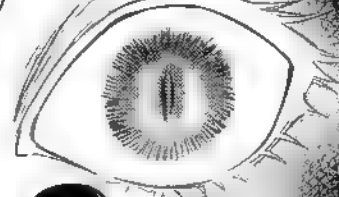
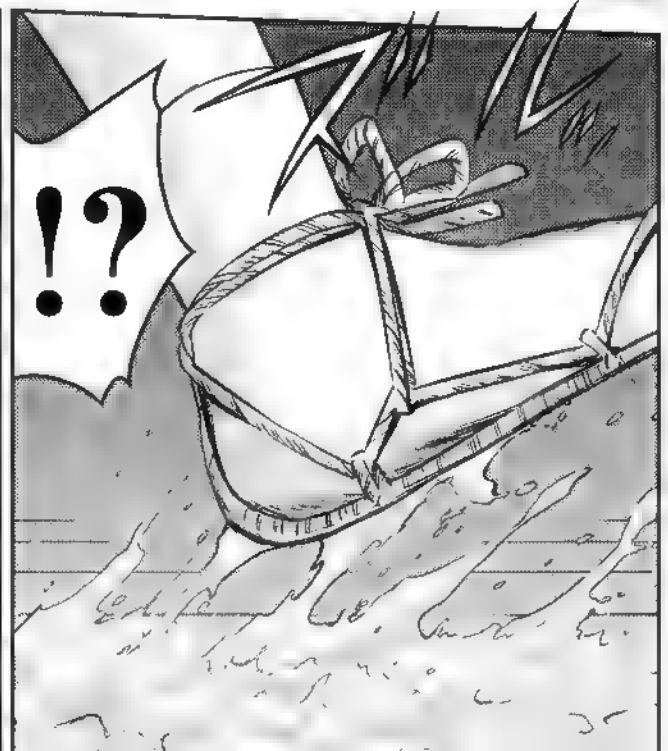
若本！
たいしたこたねぇッ

ひよ里下がれ
教祖様？

この2人は
許さぬ・・・・!!
ぬかせ!
こいつが視えるのは1人だけ
もう一度
2人同時なら
無理だよせー!!

!?

ち　千歌!!

はっ
はっ
はっ
ほほほ
惜しい
惜しい
とっさに
身体を捻りおったか
相変わらず
獣のような女よ
ヤロッ・・・・
こいつ・・・・
2人同時に“視えて”いる・・・・？

殺れる
ひよ里
蹴りがくる
左に躱せ
पादप्रहार आइ
वाम संश्रय
チイッ
後 右ナイフ突きがくる
अनन्तरम् दक्षणि व्यध्
後 左蹴り上げ
अनन्तरम् वाम पादप्रहार
当たらねえっ
続けて左前蹴り
अपर वाम पादप्रहार
止めじゃ!
अन्तमि!

蹴り足に合わせて
踏み込み――‥‥
पादप्रहार अङ्गुलि सम्नह्
आक्रम्――‥‥
喉を裂け!
कण्ठ तृद्!
!?
濡れッ――
く…う…
ションベン漏らしちまった
あ～もういっそ全部出す～
ふ…ぐ
ありゃあ私のジョーシン……

読まれていたのに
なぜ……

千歌っ

うおっ

左じゃ
वाम
左に躱せ!
वाम संश्रय

ああ

タイマンなら多分……
ヤツを殺せる

第192話 「サトリ」

はっ
はっ
はっ
ダッ
ダッ
ダッ
はあっ
はあっ
薄々気づいてはいた
……だけど実際見るまで
信じられなかった
真聖教団の中で殺しが
行われているなんて
もし メデューサが
やられたら
俺はきっと
ただでは済まない
カレン先生の
ところに
急がないと……！

ヤツを殺せる……
だって？

サトリの化け物がどうやって倒されたか知ってるか？

昔 山奥に
人の心を読む
〝覚〟という
妖怪がいた

ある時
木こりの前に
この妖怪が現れ

次々と木こりの
思った事を
言い当てていった

鳥山石燕「今昔画図続百鬼」より「覚」

〝人は考えても
いない事を
するから怖い〟
と言い残して
逃げ去ったという

いわば偶殺
・・・・！

運命返し
・・・・！

…だが 偶然の確率を増やす…？一体どうやって…
……
アレを使う
……なるほど…わかった
やってみよう千歌
私達も乗るわ
何をやればいい？

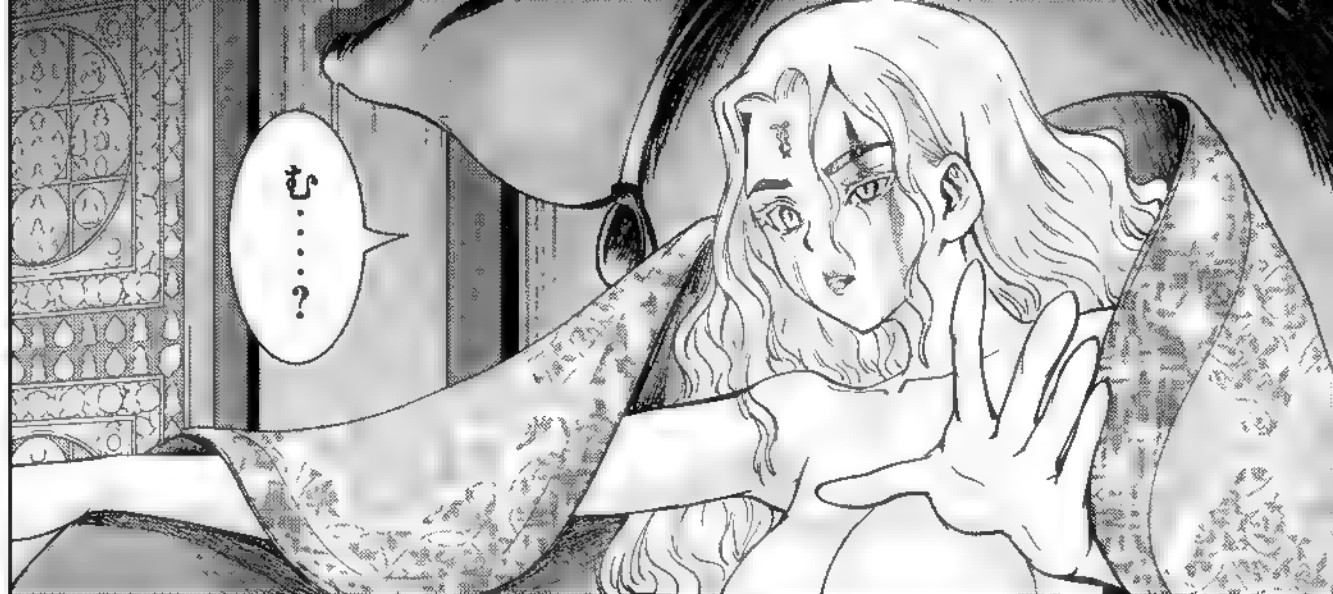
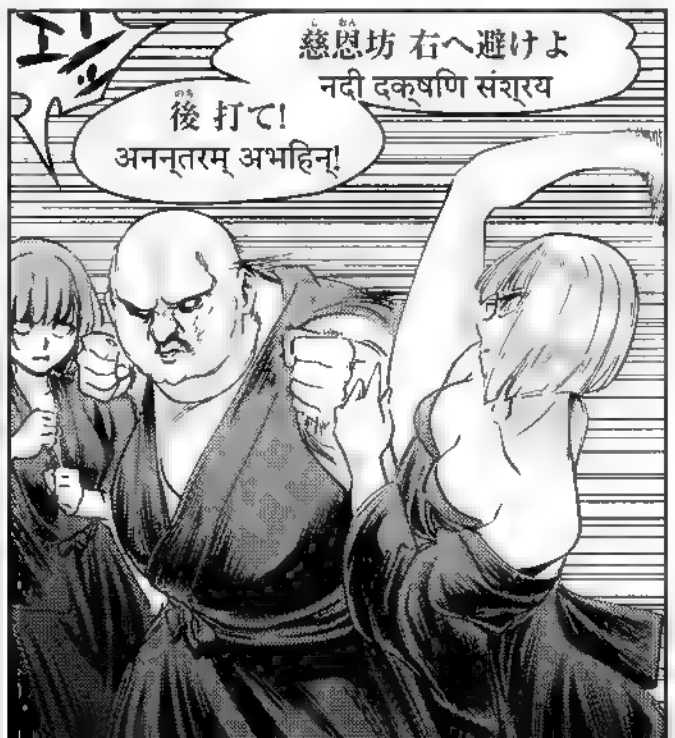
む……？

遺体の衣を剥いでおる
……？
妙な事を何のつもりじゃ……？

山岡坊 石川坊!
立てるな?
अचल अश्मन्
उपस्था?

鬼ヶ原を殺せ!
अणु अकाले चृत्!
御意

させるか

ちい！
周りが先か

慈恩坊 右へ避けよ
नदी दक्षणि संश्रय
後 打て!
अनन्तरम् अभहिन्!
高橋坊 前へ出よ!
उच्छ्रति अग्रतस्!
右が来る!
दक्षणि आइ!

くそっ
チョコマカと
甘城たちが 何か
やろうとしてる
時間が無ぇ

それに 早く
隊長の手当てを
しないと……

くそっ
こいつも手強い
教祖様の指示を
もらってるのに
殺しきれない

ひよ里が
やられた
ボクが
加勢に行かないと……。

村上坊！
そいつは瀕死だ！
こっちに
手を貸せ！
はい

行かさんがね
ガシ
な何を離せっ
ひぎゃ……
パキ
ボキ
ミシ
ぬうううう
ビュ
ミシ

村上坊!!
ドギャ…
わあっ

きっさまあああ!
まだ そんな力が
残ってたなんて……

まり亜!
そやつら
今は放っておけ
手が足りん……!

～～～ッ
わ
わかったよ
教祖様!

た
隊長
無茶を……!
待ってな
今 手当てを……

じゅ……純……
私はいい
メデューサを
頼む……

うるせえ
黙ってな!
俺は あんたの事も
助けに来たんだぜ

瀬里！
瀬里！

動けるか？瀬里
なん……とかね……

頼みがある

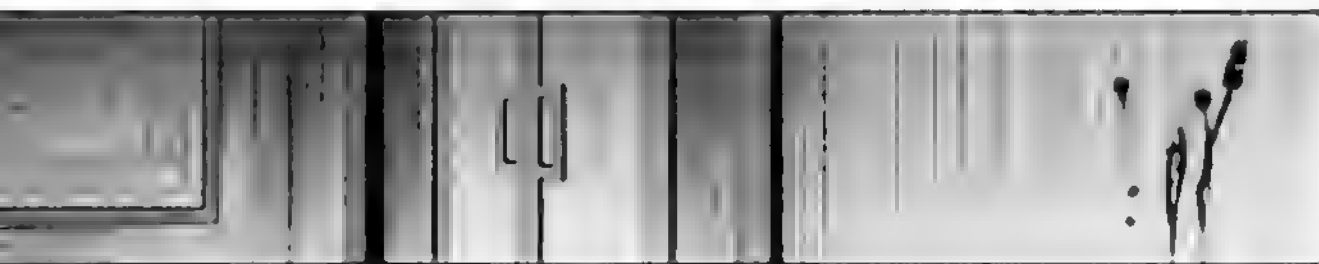
うし……最低限の止血はしたぜ
すぐにでも女医のところに連れてってやりてえが……

充分だ征け……

ああ！すぐ戻る
バタン

どうした 純
まだ・・・・
・・・・・・!
堂島・・・・真希・・・・・
ハァッ
ハァッ
ハァッ
・・・・・・・・・
小夜子からの伝言だ
あの店に行って 一斗缶の中身を 全部ここの床に ぶちまけて欲しい
一斗缶・・・・ これね・・・・
ぐ・・・・
持ち上がらない・・・・!
1週間以上の断食に 他の陵辱で 体力がもう・・・・

ジャラ
これを運べば
いいのかね？

あんた・・・・

私も君も・・・・
今は半人前といった
ところだ・・・・
力を合わせよう
じゃないか

ひと月も共に
過ごした仲じゃ
ないかね

・・・臭い仲って
わけね

वाम स्कन्द्
पादप्रहार आइ

鬼ケ原の奴め、、、
何をやっておる……？

くそっ
足りない……！
バサッ

あと1人分……
バッ

小夜子
私のも
使え
千歐

よし……！
できたぞ
完成だ

氷を並べて
注げ！

ガッ

ドパァ

!?
教祖様!!

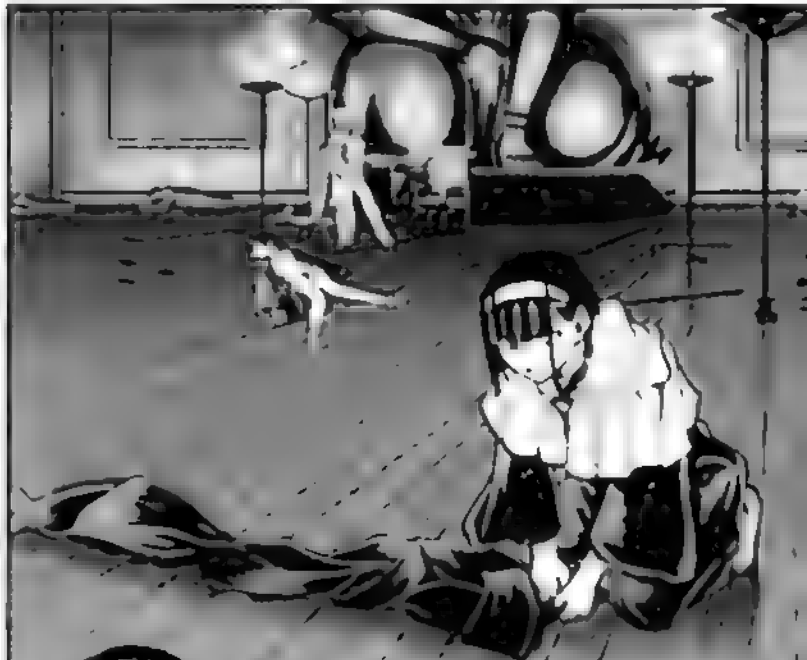
狼狽(うろた)えるな!

フン
油などこぼして
火事でも起こすつもりか?
残念じゃったな
この程度で火皿の油は
燃えたりせぬよ 小娘

確かに……この油は匂いからいって亜麻仁油だろう
亜麻仁油の引火点は200度以上……そのまま炎を近づけても火がつくことはない
だが……布などに染み込ませた場合……
空気に触れる面積は大きくなり酸化が促進され……

燃える

きょ
教祖様

教祖様!!

なんじゃこれは……
火皿の油では
ここまでの量は……

ハリシャ!!
保管用の
油を!

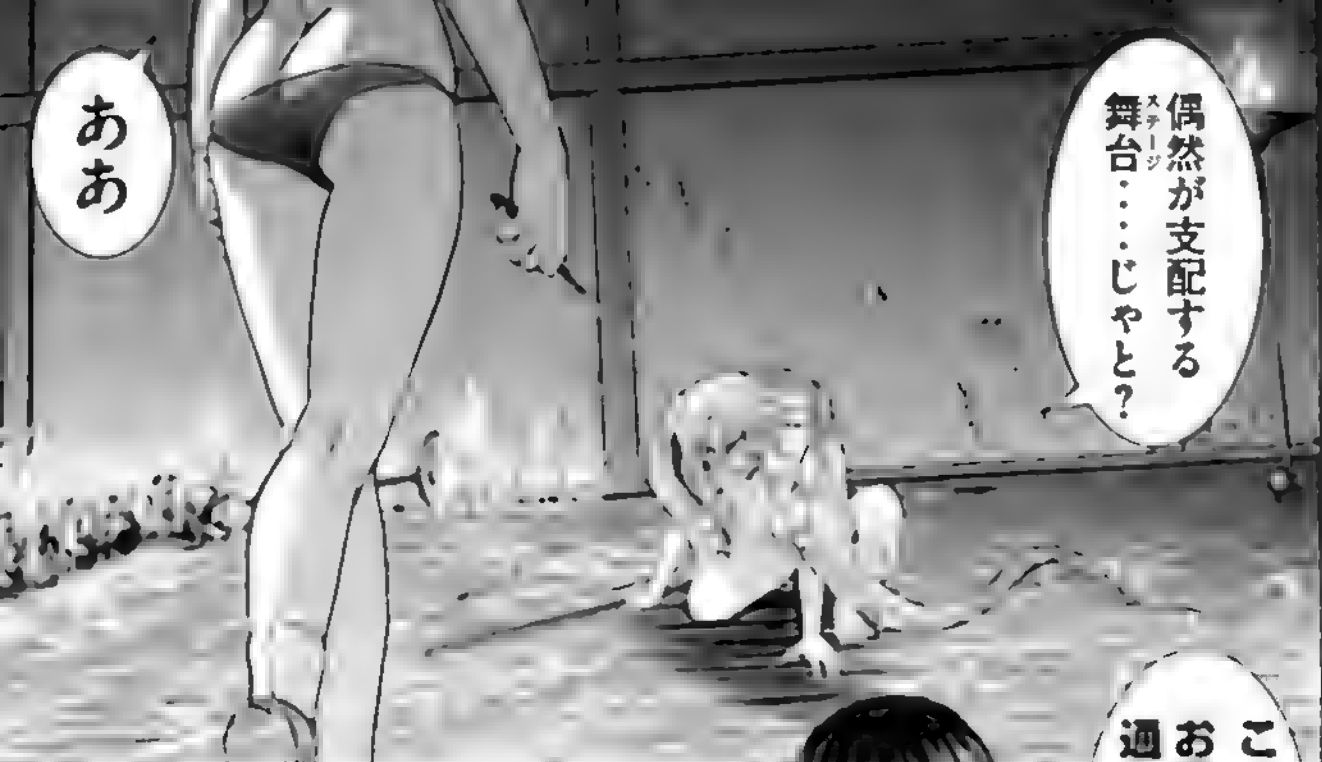
ドッ
ここは炎の結界
偶然が支配する舞台(ステージ)
決りを
つけようぜ
谷元しぐま……!

第193話 「油地獄」

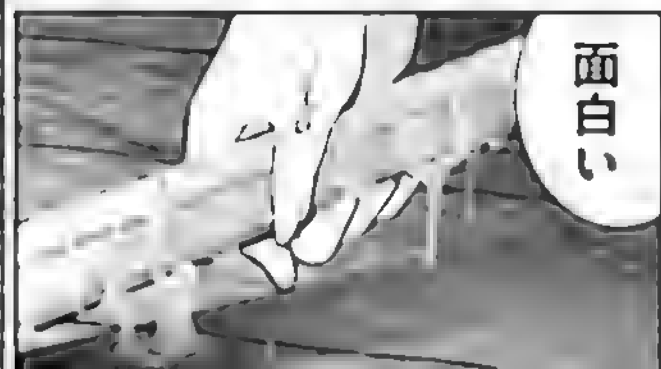
ぎゃああああ——!!

山岡坊
石川坊ー!!

メラ
メラ
メラ

おいおい
気をつけろよ
その法衣の生地
ポリエステル
だろう？
ポリエステルは石油製品で
熱に弱く燃えやすいんだ
この炎を越える事は
できないぞ
鬼ヶ原・・・・・！
こいつ
ここまで見越して…
こっちは
だめだ！
一旦外に出て
倉庫から回れ！
急げっ!!

おっと

行かせると思うか？

偶然が支配する舞台(ステージ)・・・・じゃと?
ああ
ここではお前の"眼"は通じない
来い
面白い
ヒュッ

右のナイフで
フェイントを入れ

本命は
左に隠し持った
ナイフ――……

そら ここじ★

右!?

運命が変わった

惜しい惜しい
仕留めたと
思ったんだが
なあ～

千歌の行動を
しぐまの〝眼〟は予見する

筋肉の動き・・・・
脳の神経細胞の発火で
次に何をするかまで視える

それは 未来視と
呼べるレベルにまで
到達していた

油で滑る
アクシデント

その度 千歌は
反射とバランス感覚で
修正し対応する

故に
千歌の意思とは
関係なく
繰り出される攻撃

アドリブの
即興劇

これは
先回りをする事で
敵を圧倒してきた
しぐまにとって
初めての体験

無明――〇〇〇〇

〝未知〟の恐怖

どうした
しぐま———……
顔色が悪いぜ
スゥー

内田がくれた命を

ああああああ

教祖様

!?

ひよ里!?
目が覚めたのか
教祖様を!!

ひよ里!?

無理だよ
まり亜

ボクには千歌を
止められない
ここであんなふうに
動けない

人を殺そうと
してるのに
どうして
あんなに……

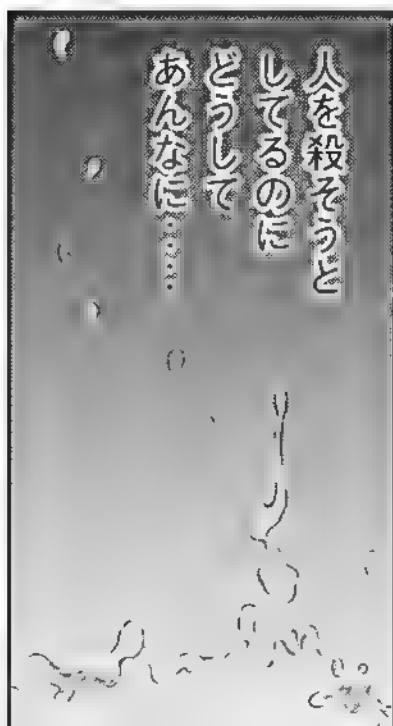
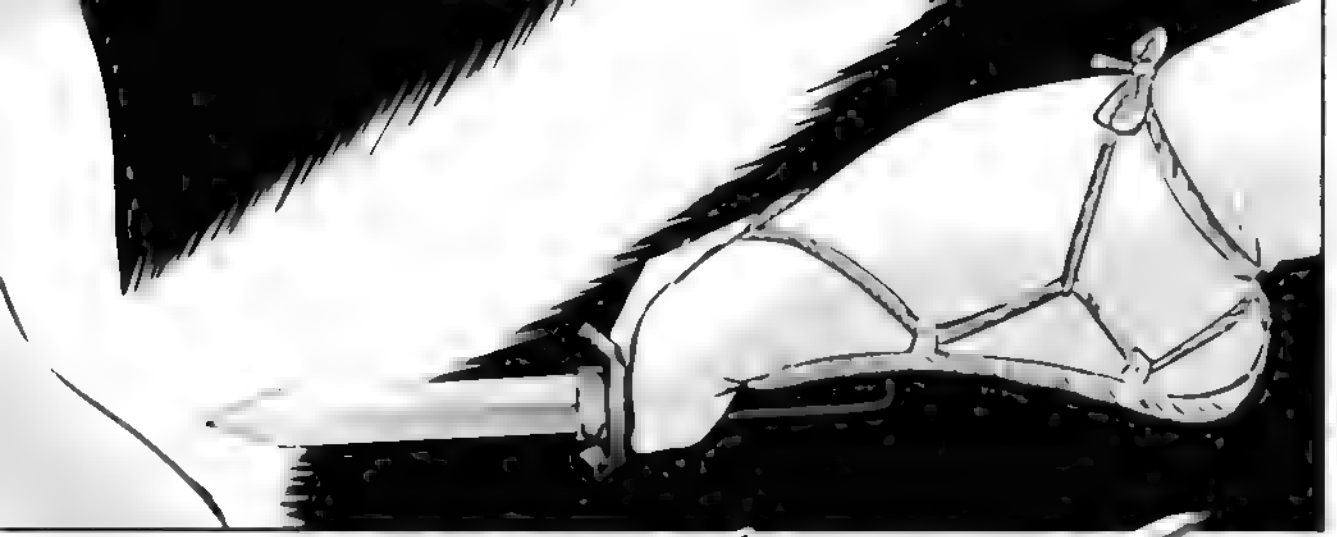
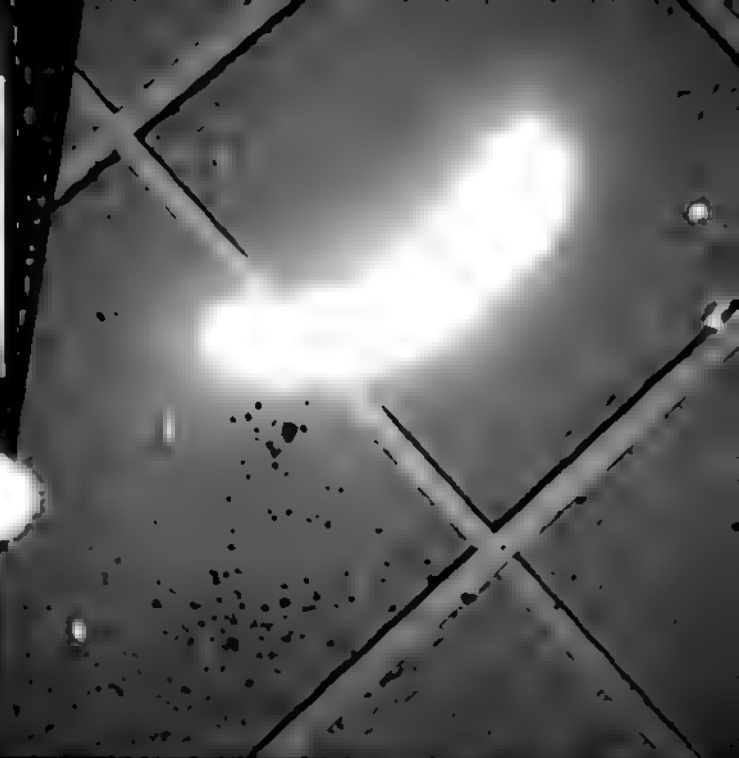
きれいだ

おれ…ぁ……
教祖にやられてから……
ずっと……
奴に支配されてた……
私は明日
ダーキニーにされて
しまうでしょう
汗歌
頼む……
見ないでくれ……

阿ぁ・・・・

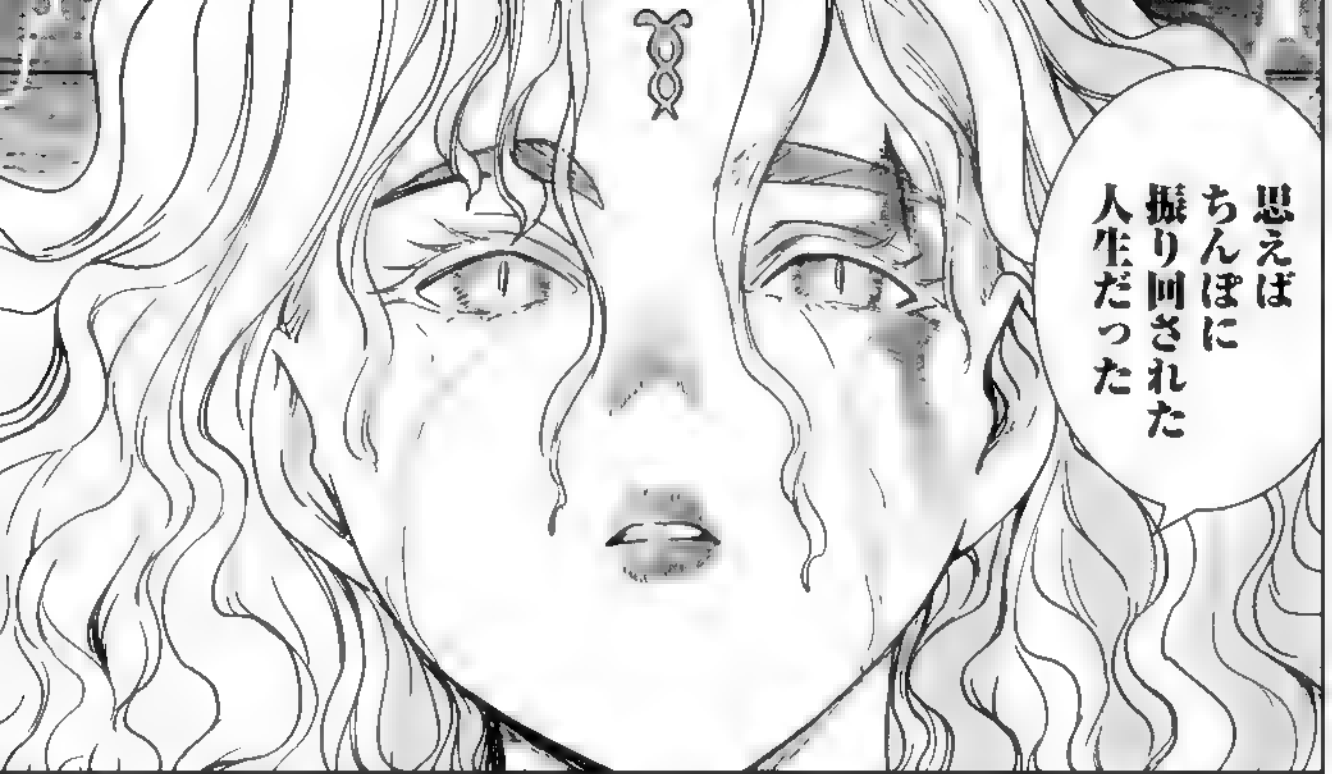
第194話「決着」

法悦
法悦
法悦
法悦
悦

ま……

魔羅魔羅魔羅魔羅魔羅魔羅魔羅魔羅魔

そろそろ・・・・

そろそろ視えたか？

自分の運命が・・・・
しぐま・・・・!!

思えば
ちんぽに
振り回された
人生だった

だけど……

魔羅のおかげで
内田に会い……
愛された

待ってくれ
千歌!!

ボクを
殺してもいい!
だから
教祖様だけは
・・・!!
どうか・・・

よさぬか
まり亜・・・!

まり亜・・・

・・・お前たちの教義だと
いずれ還り来るんじゃ
ねえのか

教祖様は
導くものだ・・・!
教祖様がいなくなったら
僕たちはどこに
還ればいいんだ

そうだ
殺すな
千歌・・・!

お兄ちゃんか・・・・

しぐまは殺さなくても脳腫瘍で死ぬんだ
しぐまの寿命は長くない・・・・だから・・・・

これ以上罪を重ねないでくれ。
頼む千歌

・・・お兄ちゃんがどうしてここにいてそんな事を知ってるのか分からねえけど・・・・
お兄ちゃんがそう言うんならそうなんだろうな

千歌・・・・

千歌・・・・

でも駄目だ

誓ったんだよ
しぐまの
喉を掻っ捌くと
こいつは
私の女に手を出した

教祖様──!!

駄目ですッ
あなたまで……

許さない
許さないぞ

甘城千歌
あああ!!

教祖様!!

エンッ

いずれ還り来る

唵 茶枳尼薩婆訶
唵 茶枳尼薩婆訶

やめよ・・・・

やめよ・・・・!
来てはならぬ

う…ちだ……

ごめ…なさい……
ヒュー

ためだった
ズル…
ヌル

あなたの命を
もらったのに……

つなげなかった……

人と違うから孤独だった

だけど

人と違うからあなたに会えた

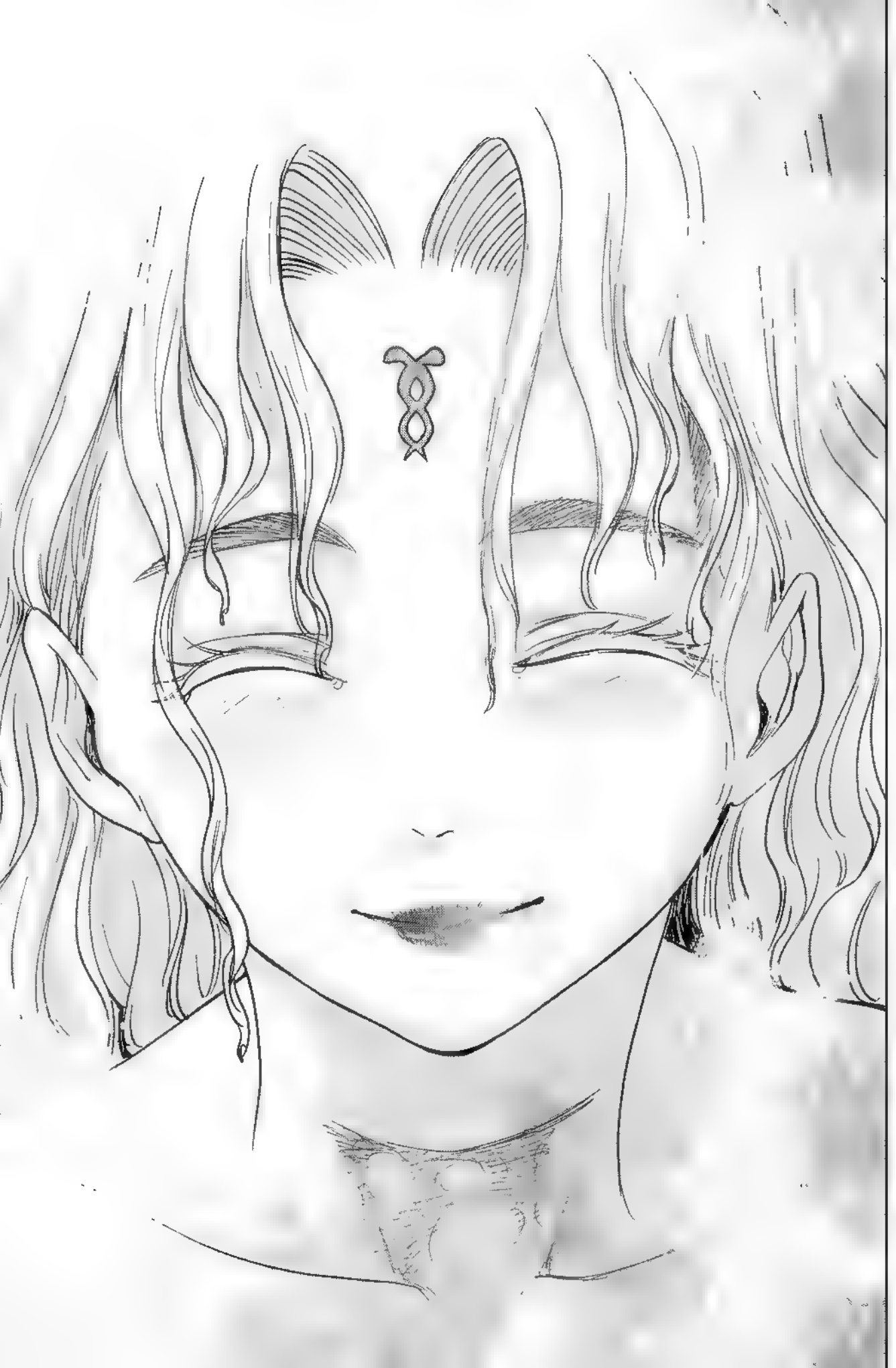
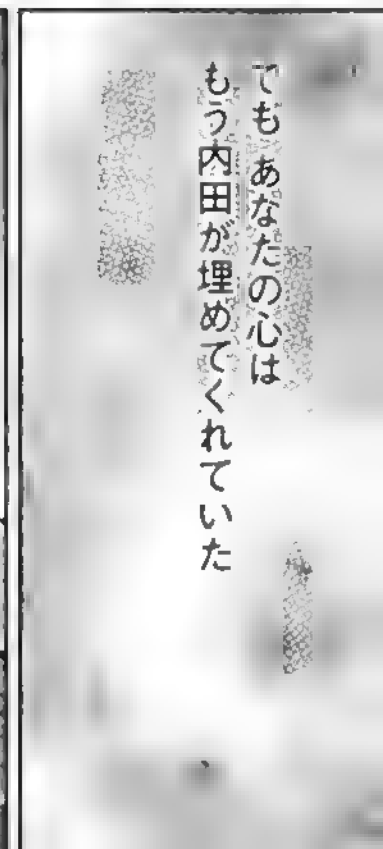
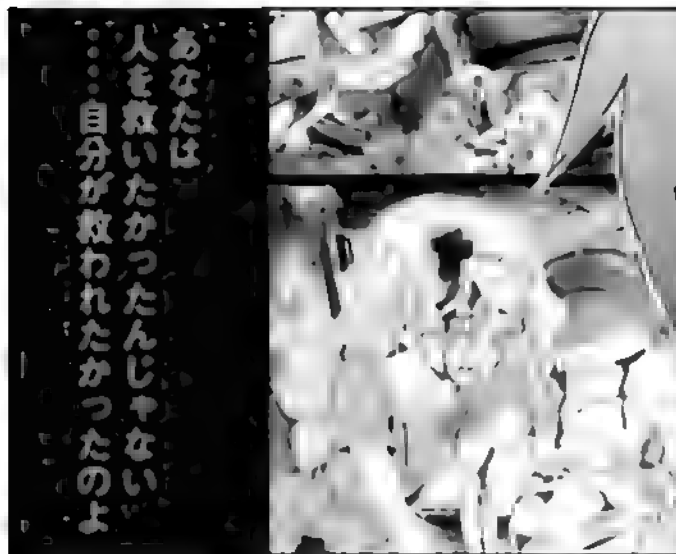
あいしてる

千歌！
火が天井まで
回りはじめた！
撤退を！

……ああ

行こう 我々も……
ええ

あなたが私の心に入ってきた時に分かった……
あなたは人を救いたかったんじゃない……自分が救われたかったのよ

でもあなたの心はもう内田が埋めてくれていた
……止んできた……
しぐま……

高橋(たかはし)・・・・
まり亜を
連れて行け
今ならメデューサも
お前たちにかまってる
暇はないだろう
嫌だ！
ひよ里(り)・・・・
教団はまだ
終わらない
まとめる人間が
必要だ・・・・象徴が
まり亜
お前は それに
なるんだ
無理だよ
ボクには・・・・
出来るさ
ボクら三姉妹のなかで
お前だけは
殺人鬼(ダーキニー)じゃない
人なんだから
ひよ里・・・・

教祖様
一緒に行こう
僕たち ずっと友達だよ

第195話「天才」

ゲホ
ゲホ
出口はまだか!?
もうすぐだ
頑張れ……!

?

千歌(ちか)
ここからはフードで顔を隠して‥‥
おい
変だぜ
小夜子(さよこ)

斯波(しば)のおっさんの遺体が消えた
!

そんな‥‥誰かに運ばれたのか‥‥?
でも何のために‥‥

ひょっとしてまだ生きて‥‥

ばかな‥‥
銃で胸を撃たれて心臓が止まってたんだぜ

おい
急ごう!
この煙だ
すぐに大騒ぎになるぞ

あ
ああ

い・・・・
い・・・・
いでええ
えええ!!

静かになさい!
心臓マッサージが
うまくいったけど
肺から出血
してるんですよ

今仲間が
医者を呼んでいます
それまで出来るだけ
止血を・・・・

お・・・・
恩に着るぜ・・・・
てっきり
死んだかと・・・・

運がよかったですよ 先輩
私たちここでピラミッドの入り口を見張ってたんです
そうしたら闘いが始まって‥‥
他の人はダメだったけど先輩だけは助けられました
胡桃沢‥‥俺は‥‥
言いたい事はありますが‥‥
私にジャーナリストの魂を教えてくれたのは斯波先輩ですよ
助かってよかった
すまねえ
ありがとう
‥‥!!
はあはあ‥‥
!
ハルちゃん?お医者さんは見つかった‥‥

！
道隆くん！

はぁ
はぁ

その男は・・・・
この人は私の先輩で・・・・

それより一体どうなったの？急にすごい煙が出てきて・・・・
一緒に行った2人は・・・・？

ひどい顔色だわ倉木さん
・・・・妹さんには会えた？

千歌・・・・

見ただろ
お兄ちゃん
私は もう
人殺しなんだ
それも1人や
2人じゃない……
両手に両足を
足しても
数えられないくらい
殺した
お前のせい
じゃない……!
五菱の奴らが
お前をそんな
ふうにした……
でも 殺したのは
私だよ
私の事は
もう諦めてほしい
……お願いだよ

諦める……？
悪い冗談だ
俺は
筋金入りの
シスコンなんだぜ
千歌
必ず お前を
光のもとに
連れ戻してやる

千歌・・・・
よかったのか・・・・？せっかく兄に会えたのに・・・・
もっと話をしたかったんじゃ・・・・
・・・・いいんだ
これ以上はお互いにきっと辛くなる

ブルブル
やっと繋がった
間久部さんか
状況は?
教祖は
仕留めたぜ
メデューサも
切嶋と巴を除いて
皆 無事だ
堂島真希も回収した
隊長を救助したが
深手を負ってる
……
車を回してくれ
ちょっと
待って下さい!
前田 聡!
はあ
はあ
カレン先生を
連れていってもらう
約束ですよ

ああ
もちろんだ
あいつは
仲間だからな
若本隊長さん
連れて
先に行け
おい 君たち
全員で切嶋を
迎えに行く
つもりか?
当然だろう
カレンは恐らく
教祖の法悦を
受けている
敵対する
可能性もあるんだ……
その場合
あのカレン相手に
"力ずく"になるからな
この人数でも
正直 不安だよ
それに あやも
捕まってるんでしょう?
体力的にも限界だし
やるんなら
教祖が死んで混乱してる
今がいいわ
………

はん 逃げるんじゃねえかと 不安なのか？
私たちの命を握ってる お前が
いや 確かに その通りだな
彼女たちに 埋め込んだ 毒のリモコンは 半径5キロ回は操作可能…… 不安は杞憂か
それに ターゲットは もう1人残っている
ああ
龍野…奴を 殺さなければ ダーキニーは 生まれ続けるだろう
巴あやを破った ダーキニー桜川と 共にヤツはいる

堂島真希君はどうする
見たところ治療を必要としてるように見えるが
教祖は死んだ私も羽黒に戻るわ
でもこの九龍城は複雑よ帰りの道案内は必要でしょ

こちらです……

カレン……
眠っているのか……？
麻酔だよ覚醒まであと30分といったところか

ようこそ
メデューサの諸君

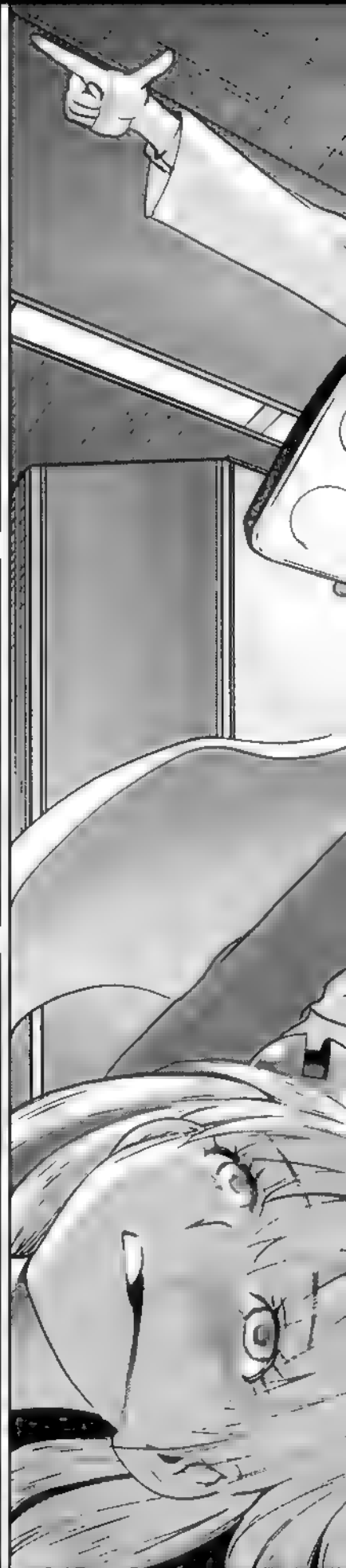
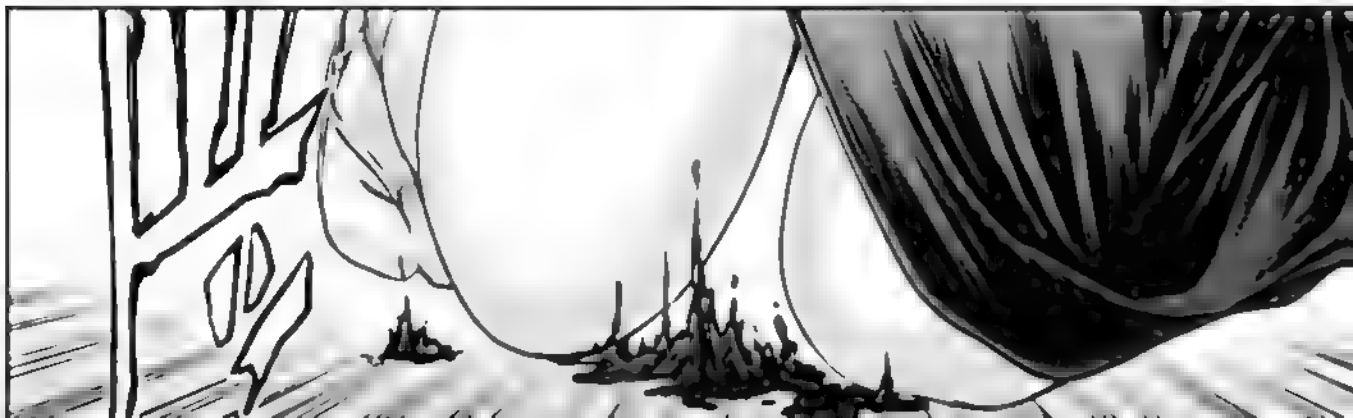
とりあえず縫合と止血は終わったぞ

あとは叶の体力次第だ

すまねえ恩に着るぜ間久部サン

なに……よく戻ってきてくれた

間・久部
香澄(かすみ)〜〜〜

見えるか？
見ーえーるーかぁぁぁぁ？！
お前の自慢のメデューサは頂いたぞ!!!!
我がダーキニーの技術で洗脳済みよ〜〜〜〜!!!!!
クックックックッ

見たか
私の天才をおおお!!

ば・・・・
馬鹿な・・・・・
しゅ
主任!!
甘城が
やったのか!?

どうしますか
どうしますか〜〜〜!?

瞳孔が
開いて・・・
皆死んでいる
恋人の
鬼ケ原まで・・・・・

甘城・・・
龍野を殺すための
演技では
ないのだな

ゴプ

第196話 「自由」

ボタッ
ボタッ
ごぷ

廃棄しました

見たか
間久部香澄
いいいいいい!!

ゴッ

お・・・おい?
どうした
甘城千歌・・・・・?

甘・・・・

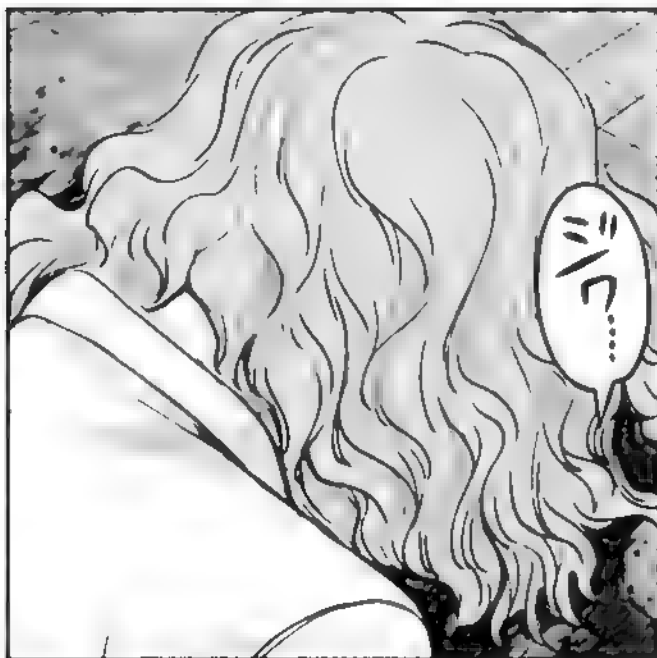
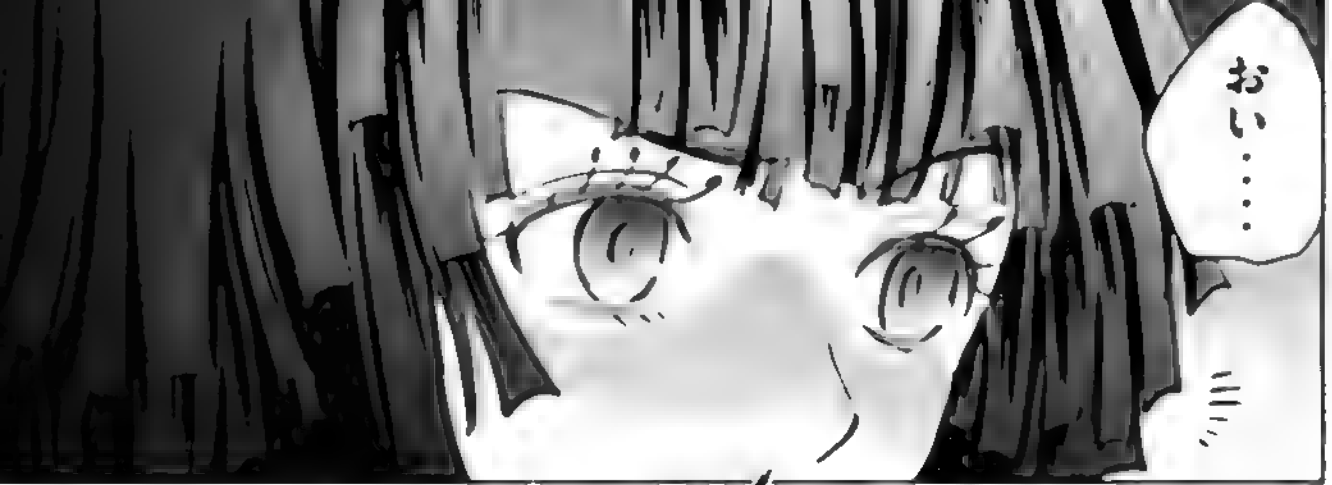
し
死んでる!?

どうしてこうなった
ルーカアアアアアアス!!
あははあははははっは!!
ばあああああか!!
ザマミロ!!

龍野(りゅうの)
お前などに私の実験体を渡すわけがないだろう
何をした間久部香澄〜
貴様には死体の脳も渡さん
秋津(あきつ)くん
記録しておけ

現時点をもって
カチュアを除く
第1期メデューサを
全て廃棄

ゴポ
ゴポ
ツー
ジワ……

おい!!

なぜ殺した!?

ふざけるなよ・・・・

一体 何のために
俺たちは・・・・!!

なに…… 君たちの仕事が なくなった わけではないよ
そういう事 言ってんじゃ……
……なんだと……?
代わりはもういる
新しいメデューサたちだ

さあ
撤収だ
教祖は死んだ……
教団は終える
龍野1人では
実験環境も
整えられないだろう
データは得た
甘城たちの戦いは
次に活かすさ

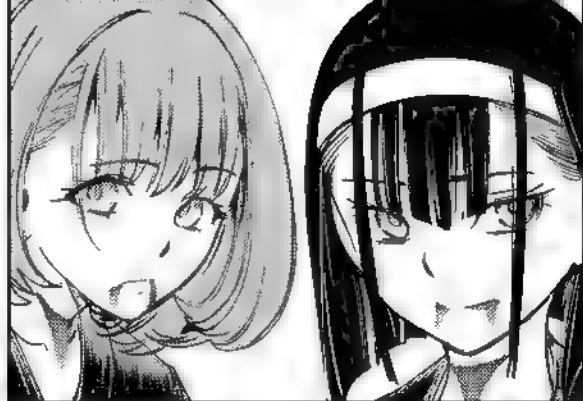
くそっくそっくそお！
間久部香澄めええええ!!
ガッ
ガッ
ガッ
……ふー……
もういいぞ

ニィッ

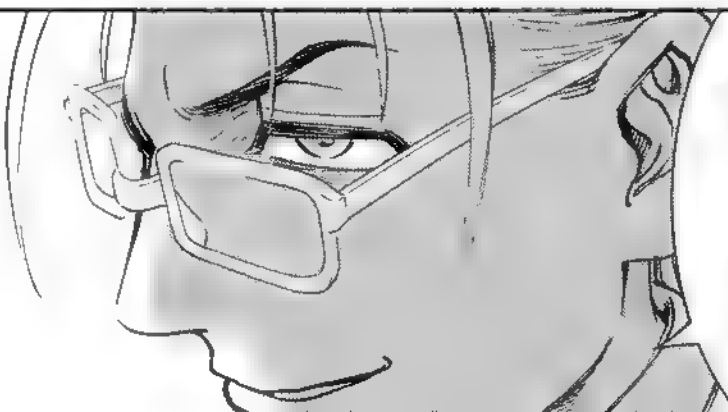
龍野!!

桜川

龍野先生
お待ち
してました

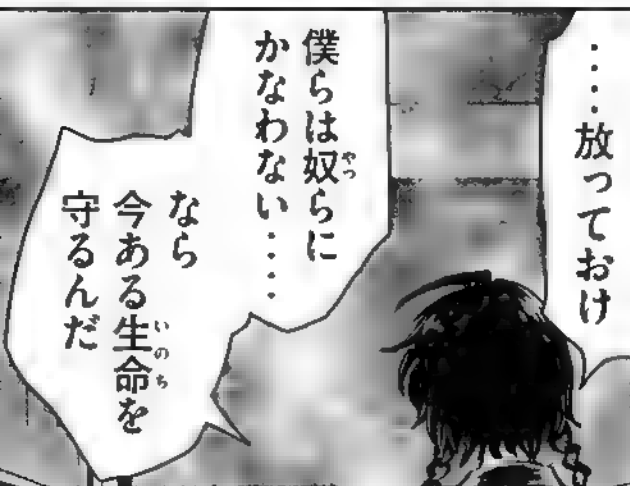
あ
あや!?
あんた・・

前田聡 てめえ 嵌めやがったな
ち違うんです 嵌めるなんて そんな・・・・
ま待て 話を聞いてくれ みんな・・・・
君たちの首の裏に 埋め込まれた 毒のカプセル
グッ
私なら 取り出す事が 出来る
!?
・・・・ なんですって・・・・？
そこの切嶋カレンと あやちゃんの カプセルは 既に取り出したよ
!

……どういうつもりだ てめえ
モニターで見ていたよ君たちの戦いを
よせ桜川いい
私のダーキニーは敗れ……
内田さんも教祖も死んだ
桜川1人では君たち全員には対抗できないだろう
私の負けだ
だがね私の目的は五菱への復讐だ
聞久部香澄の鼻を明かしてやりたいのだ
どうだね？私ならあの女がつけた君たちの首輪を外せる

時間的にカプセルを
取り出せたのは
甘城ひとりだったが・・・・
この手術室は
電子機器を守るため
一種の電波暗室に
なっていてね・・・・
間久部の
毒カプセルも
ヤモリカメラの
電波中継も作動しない
ヤモリカメラは
有線で外部と繋ぎ
カメラとマイクの
機能のみ使えるよう
細工した
間久部がカプセルを
破壊するタイミングは
カレンと甘城から
取り出したカプセルを
別部屋で桜川が
観察して伝えさせた
あやちゃんの
カプセルを分析
毒の作用も調べ
反応に矛盾もない
専用の目薬で
瞳孔も開いた
し・・・・
何より あの女は
奢りが強い
演技を
見破られては
いないはずだ

君たちは

自由だ

自由――

消防が向かってる!
死体は片付けたな!?警察も来るぞ
はい見つからない場所に
メデューサはどうしますまだ遠くに行っていないはず……捜しますか
教祖の敵だ
……放っておけ
僕らは奴らにかなわない……なら今ある生命を守るんだ
それでいいよね?
教祖様

第197話「バランス」

宝石のような
美しさです
社長

まるで自然を切り取ったようですわ

……三上くん この水槽の "美しい自然"はね……

管理しなければすぐに崩壊してしまう

濾過装置や水換えで水質を保ち……

植物のために二酸化炭素を添加し

増えすぎた生体の数を間引く……

人の世も
同じ・・・
大事なのは
バランスだ

謝罪です
社長

……メデューサの
大半を廃棄した
そうだね

はい
甘城千歌を
敵に洗脳され……
仕方ありません
でした

彼女たちは ただの
実験動物ではない
兵器としての
商品だ

その活動は
〝顧客〟への
宣伝を兼ねている……

それが
ほぼ壊滅とは

報告によれば
甘城を洗脳したのは
かつてクビにした
龍野くんだそう
じゃないか

君より
龍野くんの方を
残すべきだったかな

努々
忘れるな
私たちの目的は
殺人鬼の
復活ではない
…別にあると
いう事を
…分かっております
社長
データは充分に……
近々 次のステージに
進める予定です

羽黒刑務所

なんやて・・・・？

千歌たちが・・・・
死んだ・・・・？

あ……は

ああああああ!!!

カチュア！

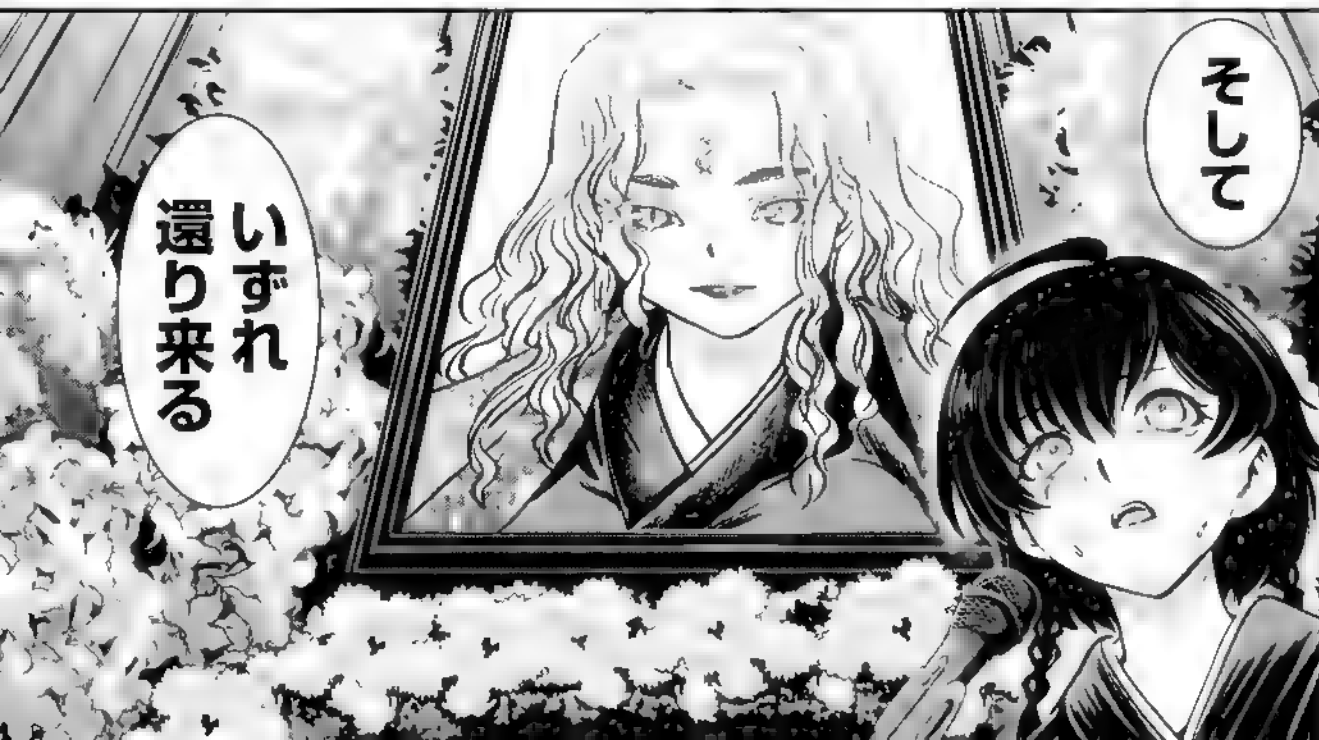
あははは

なんやそれ・・・・
ウケるわ
見とけ・・・・
ワタシは
生き抜いてやるで

甲州九龍城
先日の火災で
教祖様を始め
たくさんの信者たちが
アーカーシャに
還りました

だけど 教義の通り
魂がなくなった
わけじゃない

形が変わった
だけだ

教祖様たちは
私たちをいつまでも
見守ってくれる
でしょう

まり亜様
お疲れさまです
ありがとう
高橋坊
パキュ
警察の方は
どうなった?
根回しは
できています
事故で処理
されるはずです
・・・教祖様の首は
見つかったか?
いえ・・・ひよ里様の遺体も
見つかりません・・・
・・・メデューサ共の
仕業では・・・
いや・・・奴らに
そんな時間は
なかった
だとしたら
教祖様の首を
持ち去ったのは
やはり・・・
ひよ里・・・
生きてるのか・・・?
どうして・・・
!

ザワザワ
ザワ

くそっ 忌々しいメデューサめしゃあしゃあと……

よせ高橋坊

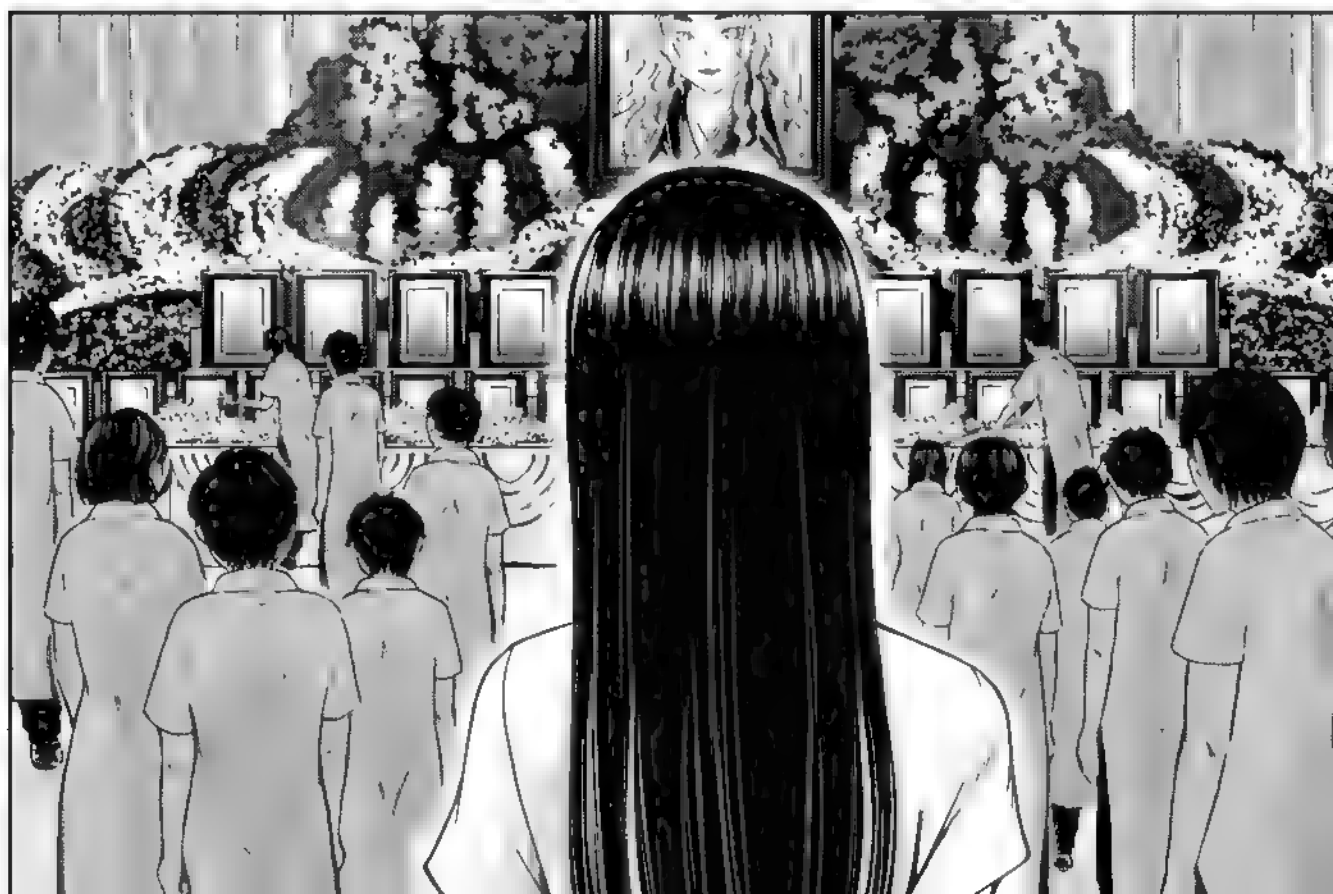
メデューサを送り込み教祖の命を狙わせたのは五菱です

毒のカプセルを埋め込み命を握って命令した彼女たちにすれば仕方なかったのです

でもその鎖を断ちました
誰が?
この私がです!

彼女たちはもはや死んだ存在……
むしろ引き入れ味方にしたほうが良い
五菱への復讐にも使える!

何度も言わせるな高橋坊
……奴らに手を出すな

今はな
殺すのは五菱を潰したあとだ……!

私が……
殺したんだ
あんなに沢山の人を
夜の私……
どんどん凶暴に
なっていく
君たちは自由だ
自由……
そんな資格が
私にあるんだろうか

千歌……そろそろ行こう
小夜子さん……
長居すると向こうの感情も刺激しそうだし……
……
そうですね
!
おじさん
よかった無事だったんだね

火災の被害者の中に
空木さんの
写真は無い・・・・
信者として
ホッとしていいのか
分からないが・・・・
うまく
逃げてくれた
だろうか

別所幹部・・・
何をやったあ
!?
どうして
幹部が
あんな乱暴を・・・・

ととっ・・・・
グラ
ガッ

!
おじさん!

す　すみません……
杖(つえ)に慣れてなくて……
ううん……
大丈夫？
……
空木さん？
……え？

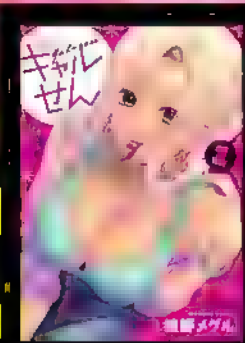
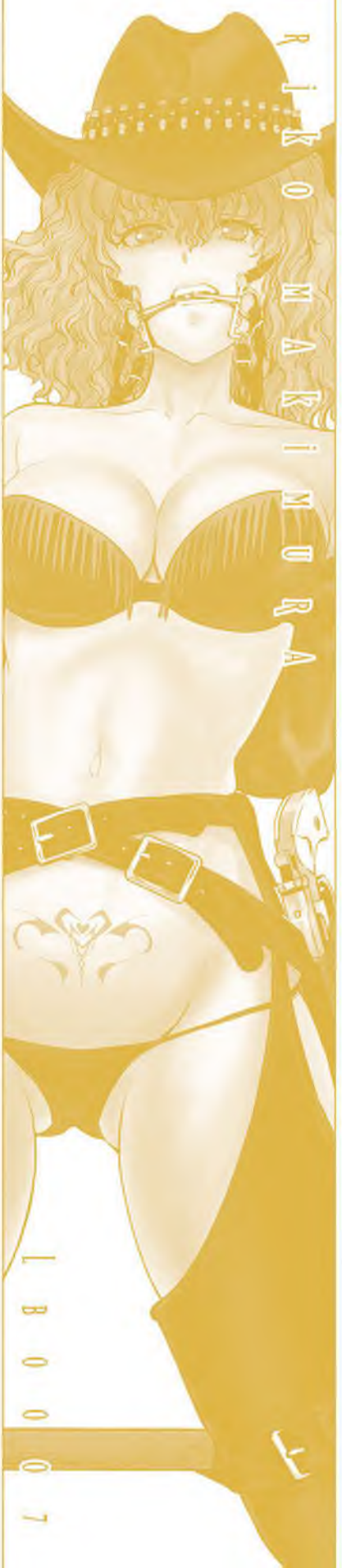
次巻予告
ウチっちは知花莉央ですよ
マーダーモデルはリチャード・スペック
出現!!!!
よろしくっすセンパイ♡
2023年3月発売予定!!

新型殺人少女(メデューサ)
マーダーモデルは〝サイレント・レディ〟ファナ・バラサ
マーダーモデル〝殺人憲兵カボブルーノ〟
フロリスヴァルド・デ・オリベイラ
サン
元憲兵
マーダーモデルは南米で最も美しい殺人鬼として知られる悪魔
〝黒の天使〟カルロス・エドゥアルド・ロブレド・プ
五菱が生み出した新世代の殺人少女(メデューサ)たちが動き出す!
彼女たちが隠し持つ危険すぎる〝新機能〟とは!?
サタノファニ
SATANOPHANY
単行本第24巻

chika amagi
LB0009

kiriko makimura
LB0007

hiyori inukai

23
サタノファニ
SATANOPHANY
山田恵庸
YOUNGMAGAZINE KC

CHiKA AMAGi
LB0009
KiRiKO MAKiMURA
LB0007
HiYORi iNUKAi

サタノファニ（２３）

2022年11月1日発行（01）

著　　山田恵庸

発行者　森田浩章

発行所　株式会社　講談社
〒112-8001
東京都文京区音羽 2-12-21